

平成26年度 第1回教育研究評議会議事録

日 時 平成26年4月16日（水）14:30～16:45

場 所 事務局大会議室

出席者 伊東、石井、碓氷、浅利、前田、柳澤、木村、東郷、中野、鈴木、今野、寺村、平岡、梅澤、谷、菅野、酒井、小西、藤井、増田、塩尻、青山、佐古、星野、中山、糠谷、河合、鳥山、永津、渡邊、中村、三村、朴、高松の各評議員

陪席者 鈴木、櫻本の各監事
杉山学長補佐

議事に先立ち、議長から、担当が変更となった副学長、新たな教育研究評議会構成員及び監事の紹介があり、次いで前田委員から、新たに就任した部長の紹介があった。

I 議事録の承認について

平成26年度第12回教育研究評議会議事録（案）を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 静岡大学学長補佐室規則の制定について

議長から、前回本会議（H26. 3. 19開催）において、部局における検討が必要となったことから持ち越しの審議となった標記規則の制定について、資料1により説明の後、各部局における検討状況を確認し、審議の結果、原案どおり承認した。

2 静岡大学客員教授及び客員准教授選考規則の一部改正について

前田委員から、英文による通知様式を定めること及び外国人研究員の職名の廃止に伴う、標記規則の一部改正について、資料2により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

3 学長室の設置に伴う関連規則の一部改正について

前田委員から、事務局長の下に新たに学長室が設置されたこと及び同室設置により総務部の所掌事務が変更されたことに伴う、標記関連規則の一部改正について、資料3により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

4 静岡大学情報基盤センター運営委員会規則の一部改正について

碓氷委員から、創造科学技術大学院の運営上の必要性から、同大学院から情報基盤センター運営委員会に参画させることに伴う、標記規則の一部改正について、資料4により説明があり、審議の結果、原案どおり承認し

た。

なお、議長から、創造科学技術大学院、電子工学研究所及びグリーン科学技術研究所からの各全学委員会参画の縮減については、業務負担軽減のための措置であったことを踏まえ、情報伝達等対応案も検討するよう発言があった。

5 静岡大学安否情報システムを用いた学生及び教職員の安否確認に関する要項の一部改正について

前田委員から、副学長の職務分担が変更されたこと及び新たな事務組織（学長室）が設置されたこと等に伴う、標記要項の一部改正について、資料5により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

6 国立大学法人静岡大学教職員人事評価実施規程及び教員及び部局等の長の人事評価実施要領の一部改正について

東郷委員から、副学長を人事評価対象者とすること及び評価区分を3段階から5段階とすることに伴う、標記規程等の一部改正について、資料6により説明があり、各部局に持ち帰り検討を行った上、次回本会議において審議することとした。

7 教員の処遇（昇給・勤勉手当）の決定に係る指針及び部局等の長の処遇（昇給・勤勉手当）の決定に係る指針の一部改正について

東郷委員から、国立大学法人静岡大学教職員人事評価実施規程及び教員及び部局等の長の人事評価実施要領の改正に伴う、標記指針の一部改正について、資料7により説明があり、各部局に持ち帰り検討を行った上、次回本会議において審議することとした。

なお、同委員から昇給区分をDまたはEとした場合において、評価を裏付けるエビデンスが必要となること及び評価者研修の必要性について説明があった。

8 静岡大学名誉教授の称号授与について

推薦部局長から、名誉教授への推薦理由等について、資料8により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

9 静岡大学学長選考会議委員の選出について

議長から、標記会議委員の任期満了に伴う「教育研究評議会が選出する評議員」4人の選出について、資料9に基づき説明の後、投票により選出願いたい旨の提案があり、これを了承した。

投票の結果、梅澤委員、酒井委員、佐古委員及び糠谷委員を選出した。

Ⅲ 報告事項

1 企画戦略会議報告

議長から、平成26年度第1回企画戦略会議（H26. 4. 2開催）について、資料10により報告があった。

2 経営協議会報告について

議長から、平成25年度第9回経営協議会（H26. 3. 28開催）について、資料11により報告があった。

3 概算要求新規プロジェクトの要求について

前田委員から、大学改革（機能強化）に対応するものとして、概算要求事項の候補とした事業等について、資料12により報告があった。

4 ミッションの再定義について

浅利委員から、平成25年度末にミッションの再定義が確定し、文部科学省高等教育局及び研究振興局から「分野ごとの振興の観点」が発出されたことを受け、本学の分野ごとの強みや特色、社会的な役割について、資料13により報告があった。

なお、議長から、本資料については、各部局教授会等において幅広く周知するよう要請があった。

5 国立大学法人と文部科学省との意見交換（4/18）について

浅利委員及び前田委員から、4月18日に予定されている「第三期中期目標期間に向けた基本戦略」に関する文部科学省との意見交換について、改革加速期間における組織改革・ガバナンス改革への取組等の概要について、資料14により報告があった。

なお、全学教育基盤機構の設置に関し重要な位置付けとなる、今後申請予定の大学COC事業及び教員養成高度化に関する事業等について、当該意見交換において言明することとし、また、今後の組織整備のスケジュールについて、学内に早急に示すこととした。

また、石井委員から、理工系4研究科の統合に伴い新たな研究科の名称を「総合科学技術研究科 (Graduate School of Integrated Science and Technology)」として、設置申請する旨の発言があり、英語表記に関しては、創造科学技術大学院の表記との関連を踏まえ、平成29年度実施予定の大学院等の組織再編時に改めて全体的に見直すこととした。

6 平成26年度静岡大学入学試験状況について

石井委員から、平成26年入学試験の状況及び入学定員に対する過欠員状況について、資料15により報告があった。

7 平成26年4月入学大学院入学者入学試験実施状況について

石井委員から、平成26年度4月入学の大学院入学者入学試験実施状況について、資料25により報告があった。

8 平成26年3月卒業・修了予定者の進路状況について

中野委員から、平成26年3月卒業・修了予定者の平成26年3月末現在の進路状況について、資料17により報告があった。

9 アレクサンドル アイオアン クザ大学（ルーマニア）との大学間交流協定の更新について

鈴木委員から、標記大学間交流協定の更新について、資料18により報告があった。

10 教員採用等報告について

議長から、情報学研究科1名の採用等について、資料19により報告があった。

IV その他

1 平成26年度全学一斉地震防災訓練の実施について

前田委員から、平成26年5月16日に実施予定の、平成26年度全学地震防災訓練について案内があり、同訓練について各部局等教職員が積極的に参加するよう協力要請があった。

2 静岡大学（大谷）サッカー・ラグビー場及び（城北）運動場“人工芝化、災害時地域防災拠点整備等”による「完成記念式典」について

前田委員から、平成26年4月30日に実施予定の、標記「完成記念式典」について案内があった。

3 静岡大学広報誌「SUCCESS」春号の発行について

前田委員から、静岡大学広報誌「SUCCESS」春号について、発行の案内があった。

※ 意見交換

（○評議員 △執行部）

○平成29年度実施予定の大学院等の組織改編にあたっては、早い時期から議論を開始していただきたい。

△時間をかけ、じっくり検討していきたい。

○ターゲット・アジア人材育成拠点の取組みについては、大学改革及びグローバル改革の側面があるが、グローバル改革について少しトーンが落ちているのではないか。留学生の確保等、きちんとした対応が必要で

はないか。また、現地入学試験の実施についても検討いただきたい。
△留学生の確保について、各部局の目標を定め、あらゆる方策を講じ確保していきたいと考えており、関係部局の協力をお願いしたい。現地入学試験については、ベトナム、インドネシア及びタイにおいて実施を検討している。また、現地入学試験以外の方策についても検討中であることから、意見等をいただきたい。

以 上